

日産自動車(株)

No.	技術シーズ	実現容易性	内容
1	オーバーヘッドコンベア レール摩耗測定システム	早期事業化 が可能	<ul style="list-style-type: none"> 工場などで搬送用途に使用されるオーバーヘッドコンベアのレールの異常摩耗有無の点検作業を、効率的かつ安全に実施できる装置。 センサーユニットをトロリー等に装着してライン稼働時でも連続して自動計測できるシステム。 センサーは、レーザー方式(フリーレール用)、渦電流方式(パワーレール用)。
2	AGVバッテリー運搬・交換 台車	早期事業化 が可能	<ul style="list-style-type: none"> 工場内のAGV(無人搬送機)のバッテリーの運搬・交換を容易にした台車。 重筋作業をなくす事で作業負荷の低減、災害防止に貢献。
3	コンベア上での部品回転・ 反転装置	早期事業化 が可能	<ul style="list-style-type: none"> コンベア搬送されてくる部品の金型へのセット時に必要な部品の回転や反転作業をからくりを使って自動化。 長さのある部品の取り扱いなど習熟が必要な作業の廃止が可能。
4	移動式踏み台	早期事業化 が可能	<ul style="list-style-type: none"> 設備点検等作業で使用する踏み台の移動作業性を向上。 重量物である踏み台を車輪を付け可動式にする事で1人作業が可能。